

岩手県東日本大震災津波復興委員会 第9回女性参画推進専門委員会の概要について

1 開催概要

- (1) 日 時 平成29年11月10日（金）14：00～16：00
岩手県公会堂 2階 26号室
- (2) 出席者 委員10名（3名欠席）
- (3) 審議事項等
 - ① 第3期復興実施計画の取組状況について
 - ② 次期総合計画の策定について
 - ③ 現地調査報告
 - ④ 復興に係る男女共同参画の取組について

2 審議概要

①第3期復興実施計画の取組状況について

[手塚委員]

- ・ 女性の人口減少率が男性よりも高いのはなぜか。理由がわかれば、人口流出を抑えるための議論もできるのではないか。

[村松委員]

- ・ 災害公営住宅の整備が進んでいるが、依然として仮設住宅住まいの方もいる状況。最大公約数の対応は難しいとは思いますが、きめ細かなサポートをお願いしたい。

[盛合委員]

- ・ 土地が造成されても、災害公営住宅では家賃負担があることから、経済的に仮設からの転居を躊躇している人もいるようである。

②次期総合計画の策定について

[赤坂委員]

- ・ 女性のDV問題についても対応をお願いしたい。

[神谷委員]

- ・ 審議会等の女性の構成率がまだ高くない中、本委員会のような機能は今後に必要なのではないか。

[村松委員]

- ・ 次期総合計画において、災害に強い県土づくりはもちろんのこと、教訓を風化させないことにも引き続き取り組んでいただきたい。

[両川委員]

- ・ 計画の議論をするには、**人口推移や経済状況等のデータが必要**である。
- ・ 子どもの貧困の問題も顕在化する中、子どもをちゃんと育てていくことが大事である。公営住宅の建物の中に**子どもの居場所づくり**を行うなど、子どもや地域住民が力をつけられるようなシステムづくりに資する場の有効活用についても検討いただきたい。
- ・ 幸福の追求の考え方はとても大きい。幸福は主観的な側面が多いが、客観化することであり期待している。

③現地調査の報告について

[高橋委員]

- ・ 女性の起業者へはまだ周りの目が厳しい側面もあるので、**普段からの目配り**をお願いしたい。

[藤澤委員]

- ・ 女性の起業自体がまだ少ない中、**女性にも起業支援の情報が届くための仕組みが必要**である。

④復興に係る男女共同参画の取組について

[神谷委員]

- ・ 県や復興庁のイベント等での託児所設置について、子どもがいる世代がイベント等に参加するのはそもそもハードルが高く今は利用が少ないかもしれないが、少ないからといってやめてしまうのではなく続けていくことが大事である。

[高橋委員]

- ・ 女性交流会のようなイベントは参加した方が次回も参加しようと思うようなものにしていただきたい。また、イベント等の情報が市町村や自治会の隅々まで行き届くようにしていただきたい。

[手塚委員]

- ・ 2月開催予定の「岩手で輝く女性交流会」について、輝く女性というと、参加をためらってしまう人もいると思う。ネーミングについて工夫いただけるとよいのではないか。